

専門療育機関の設置

事業概要

自閉症等の発達障がい児を対象に、児童の身辺自立や集団への適応に向けた日常生活の力を伸ばすため、専門療育機関を設置し、児童に対する専門的・個別的な療育、保護者研修等の親支援を実施。

【 事業内容 】

- | | |
|---------|---|
| 1. 対象者 | 3歳児（年少児）から小学3年生までの大阪市内に在住の児童で、医療機関で、医師から広汎性発達障がい（自閉症スペクトラム障がい、自閉症及びアスペルガー症候群を含む。）であると診断を受けた児童及びその保護者 |
| 2. 内容 | <p>①児童の療育
特性を踏まえた指導方法を用いて、児童の身辺自立や集団への適応に向けた日常生活の力を伸ばすための個別療育を、原則として2週間に1回実施</p> <p>②保護者の研修
児童についての理解を深めるため、特性や支援についての研修を原則として月1回実施</p> |
| 3. 実施期間 | <p>1年間 [専門療育20回・保護者研修10回]</p> <p>27年度対応</p> <p>上半期療育開始（3機関） 療育20回・保護者研修10回</p> <p>下半期療育開始（2機関） 療育10回・保護者研修5回</p> |
| 4. 利用料金 | <p>療育1回あたり1000円～1200円程度</p> <p>児童福祉法に基づく障がい児通所支援サービスとして提供</p> |

発達障がい児専門療育機関の運営状況について(平成26年度)

1 設置状況

時期	法人名	療育機関
平成25年4月	社会福祉法人 北摂杉の子会	児童デイサービスセンターan
平成25年4月	社会福祉法人 大阪市障害者福祉・スポーツ協会	大阪市更生療育センター
平成25年7月	合同会社 オフィスぼん	bonキッズ谷町
平成26年7月	合同会社 オフィスぼん	bonキッズ北堀江

2 療育機関の状況

機関(所在地)	未就学児	学齢児	計
児童デイサービスセンター an (淀川区)	50	30	80
大阪市更生療育センター (平野区)	40	—	40
bon キッズ谷町 (天王寺区)	20	20	40
bonキッズ北堀江 (西区)	20	20	40
計	130	70	200

3 利用希望登録者数 [年齢:26年度]

月/年齢等	未就学児	学齢児	計
25年度繰越	178	109	287
26年4月~27年3月	297	23	320
計	475	132	607

4 待機者等の状況 [年齢:26年度]

	未就学児	学齢児	計
登録者数	475	132	607
26年度療育利用	130	70	200
辞退	25	15	40
待機者	320	47	367
(年齢27年度)	252	115	367

5 診断医療機関 (平成25年3月～27年3月)

区分／年齢	平成25年3月～26年3月	平成26年4月～27年3月	合計
後送医療機関	181	161	342
公的医療機関	103	38	141
民間医療機関	198	121	319
計	482	320	802

6 個別支援者会議の開催

- 【参加者】
- ・保護者
 - ・医療機関[医師、臨床心理士、精神保健福祉士等]
 - ・所属校園[幼稚園、保育所、小学校(就学予定校、教育相談含む)]
 - ・療育機関 [専門療育機関、児童デイサービス等]
 - ・区役所[家庭児童相談員、保健師]
 - ・発達障がい者支援室[医師、保健師]

【実施回数】 7回

7 実施結果

アンケート調査の実施 (27年3月末療育終了者) 対象者120名 回答者100名(回答率83.3%)

○療育と保護者研修が今後の日常生活に役立つか

大変役立つ 78人
役に立つ 22人

○こどもに変化は見られたか

良い変化があった 94人
変化はみられなかった 5人
未回答 1人

○感想

- ・自分のこどもにあった方法やレベルがわかり、無理なく自分でできることが増えた
- ・自分に自信を持った様子で「ひとりできる」と話すようになった
- ・行動の切替が上手になった。また意欲を持つようになった。
- ・困っている時は手伝いをお願いできるようになった。
- ・以前はこどもの行動で理解できないことが多く、戸惑うことがあったが、どう接して良いかわかってきた。
- ・親でもわからなかったこどもの行動が療育を通して理解できた。

発達障がい児専門療育機関の運営状況について(平成27年5月末現在)

1 設置状況

時期	法人名	療育機関
平成25年4月	社会福祉法人 北摂杉の子会	児童デイサービスセンターan
平成25年4月	社会福祉法人 大阪市障害者福祉・スポーツ協会	大阪市更生療育センター
平成25年7月	合同会社 オフィスぼん	bonキッズ谷町
平成26年7月	合同会社 オフィスぼん	bonキッズ北堀江
平成27年4月	社会福祉法人 北摂杉の子会	こども発達支援センターaz

2 療育機関の状況

機関(所在地)	未就学児	学齢児	計
児童デイサービスセンター an (淀川区)	50	30	80
大阪市更生療育センター (平野区)	40	—	40
bon キッズ谷町 (天王寺区)	20	20	40
bonキッズ北堀江 (西区)	20	20	40
こども発達支援センターaz (住吉区)	10	30	40
計	140	100	240

3 利用希望登録者数 [年齢:27年度]

月/年齢等	未就学児	学齢児	計
26年度繰越	252	115	367
27年4月~27年5月	40	9	49
計	292	124	416

4 待機者等の状況 [年齢:27年度]

	未就学児	学齢児	計
登録者数	292	124	416
27年度上半期療育利用	100	60	160
辞退	1	0	1
待機者	191	64	255

5 診断医療機関 (平成25年3月～27年5月)

区分／年齢	平成25年3月～27年3月	平成26年4月～27年3月	合計
後送医療機関	342	19	361
公的医療機関	141	14	155
民間医療機関	319	16	335
計	802	49	851

6 個別支援者会議の開催

- 【参加者】
- ・保護者
 - ・医療機関[医師、臨床心理士、精神保健福祉士等]
 - ・所属校園[幼稚園、保育所、小学校(就学予定校、教育相談含む)]
 - ・療育機関 [専門療育機関、児童デイサービス等]
 - ・区役所[家庭児童相談員、保健師]
 - ・発達障がい者支援室[医師、保健師]